

**教育委員会事務の点検及び評価報告書**

**－令和2年度分－**

**令和3年9月**

**つがる市教育委員会**

## 報告書目次

教育委員会教育目標	1
教育委員会委員構成	1
教育委員会機構図	2
令和2年度教育委員会審議状況	3
令和2年度総合教育会議開催状況	7
令和2年度教育委員会議以外の活動報告	8
教育委員会事務の点検及び評価について	10
施策別重点項目事務事業一覧	11
重点項目別の総合点検・評価	
安心・安全な教育環境の整備	13
確かな学力	21
豊かなところと健やかな体	24
力量のある教職員	26
信頼される学校	27
社会教育振興	28
社会スポーツ振興	31
文化財・伝統文化の保護活用	32
教育委員会事務の点検・評価に対する意見	34

## 教育委員会教育目標

つがる市教育委員会では、市施策の基本目標の一つである「個性と郷土を大切に  
する心豊かな人づくり」の具現化を目指し、青森県教育委員会の教育目標や「つがる市  
総合計画」などの趣旨を踏まえ、すべての市民が生涯を通じて様々な学習活動に参加  
できる、生涯学習社会の実現に向けて、教育目標を設定している。

さらに、教育目標を達成するための3項目の具体的方針を定め、当面の教育課題や  
今後の方向を明らかにする。

1 知・徳・体を育む教育の推進

2 生涯学習とスポーツの振興

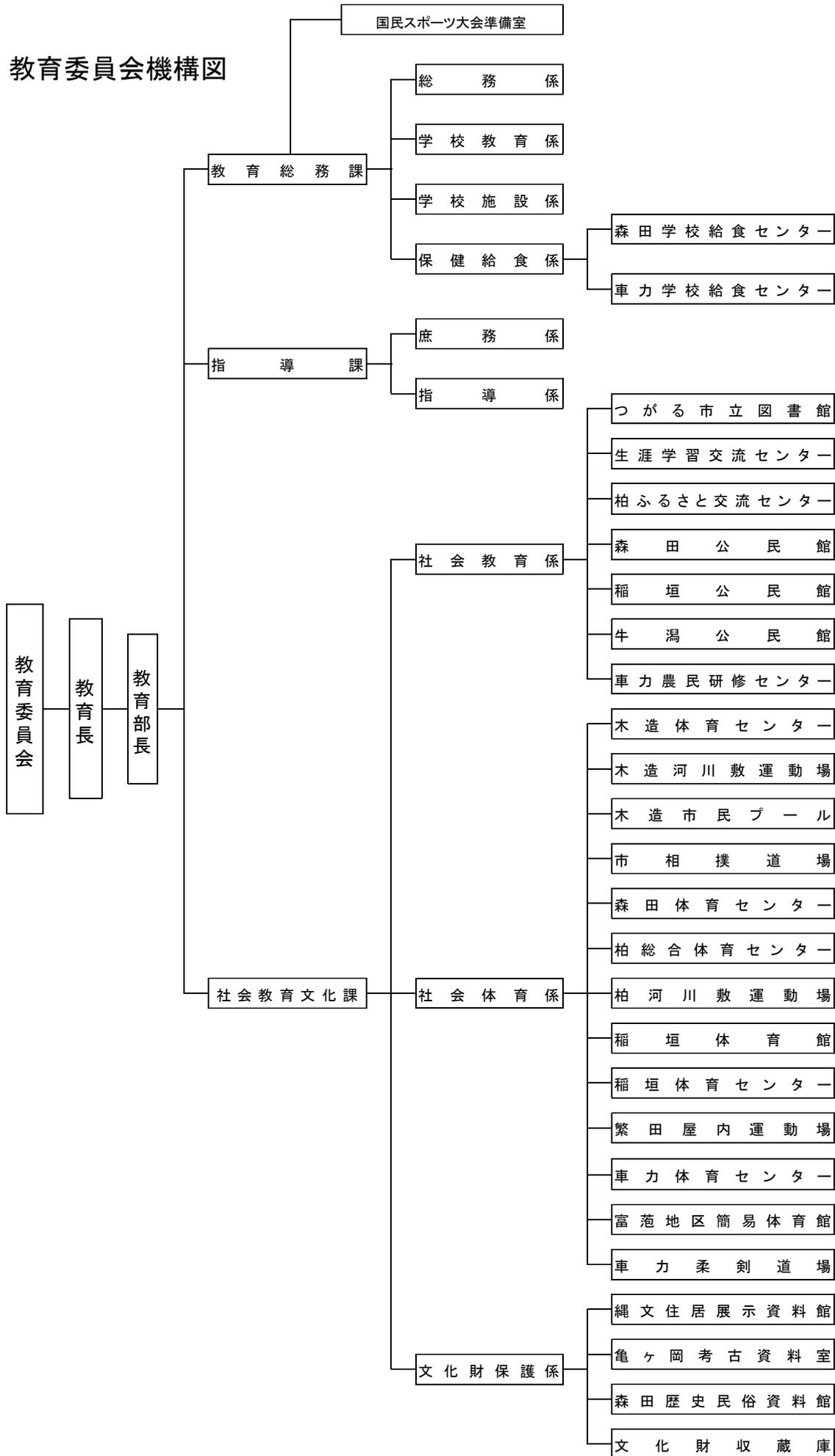
3 文化の薫り高いまちづくり

## 教育委員会委員構成

(令和2年4月現在)

区 分	氏 名	任 期
教 育 長	葛 西 岨 輔	令和 2年3月31日 ～ 令和5年3月30日
委 員 (職務代理者)	成 田 悦 雄	令和 2年3月31日 ～ 令和6年3月30日
委 員	鳳 至 英 俊	平成31年3月31日 ～ 令和5年3月30日
委 員	平 田 昌 子	平成29年3月31日 ～ 令和3年3月30日
委 員	帯 川 圭 太	平成31年3月31日 ～ 令和5年3月30日
委 員	佐 藤 勢 津 子	令和 元年12月13日 ～ 令和4年3月30日

# 教育委員会機構図



## 令和2年度教育委員会審議状況

会 議	開催日時	開催場所	付 議 事 項	
4月 臨時会	4月1日 (水) 14:00～	松の館 研修室	組織会	議席の指定
				教育長職務代理者の指名
			報 告	臨時代理した事項等
報告第6号 平成31年度つがる市教育委員会職員の人事異動について				
4月 定例会	4月24日 (金) 13:30～	松の館 研修室	報 告	教育長報告
				臨時代理した事項等
				報告第7号 令和元年度一般会計3月補正予算(3月31日専決)のうち教育関係予算について
				報告第8号 財産の取得の件(スクールバス)
			議案第32号	つがる市教育支援委員会委員の委嘱について
			議案第33号	つがる市通学路安全推進会議委員の委嘱について
			議案第34号	つがる市学校運営協議会運営要綱を制定する訓令案
			議案第35号	つがる市立育成小学校評議員の委嘱について
			議案第36号	つがる市総合体育館運営検討委員会要綱を制定する訓令案
			議案第37号	つがる市総合体育館運営検討委員会委員の委嘱について
そ の 他	各課連絡			
5月 定例会	5月27日 (水) 13:30～	松の館 視聴覚室	報 告	教育長報告
				臨時代理した事項等
				報告第9号 令和2年度一般会計補正予算(4月30日専決処分)について
			議案第38号	令和2年度一般会計補正予算(第2号)のうち教育委員会関係予算について
			議案第39号	つがる市いじめ不登校等問題対策委員会委員の委嘱について
			議案第40号	つがる市社会教育委員の委嘱について
			議案第41号	つがる市立学校給食運営審議会委員の委嘱について
			議案第42号	つがる市就学援助費支給要綱の一部を改正する告示案
そ の 他	各課連絡			

## 令和2年度教育委員会審議状況

会 議	開催日時	開催場所	付 議 事 項	
6月 定例会	6月26日 (金) 15:30～	松の館 研修室	報 告	教育長報告
				臨時代理した事項等
				報告第10号 令和2年度一般会計6月補正予算(第3号)のうち教育関係予算について
				報告第11号 県費負担教職員の採用について
			議案第43号	つがる市立小中学校 学校運営協議会及び学校評議員の委嘱について
			議案第44号	つがる市教育委員会事務の点検及び評価アドバイザーの委嘱について
			議案第45号	つがる市立学校給食運営審議会への諮問について
			議案第46号	つがる市いじめ重大事態発生時対策協議会委員の委嘱について
			協 議	令和2年度市内小・中学校の夏季休業中の一斉閉庁について
そ の 他	各課連絡			
7月 定例会	7月21日 (火) 13:30～	松の館 A会議室	報 告	教育長報告
				臨時代理した事項等
			議案第47号	令和2年度つがる市教育委員会学校訪問実施要項案について
			議案第48号	西北地区市町村毎の令和3年度使用教科用図書の承認について
			協 議	協議第3号 令和元年度教育委員会事務の点検及び評価報告書について
そ の 他	各課連絡			
8月 定例会	8月28日 (金) 13:30～	松の館 研修室	報 告	教育長報告
				臨時代理した事項等
				報告第12号 県費負担教職員の採用について
				報告第13号 令和2年度一般会計補正予算(8月3日専決処分)について
			報告第14号 県費負担教職員の義務違反等に関する措置の状況について	
			議案第49号	令和2年度一般会計補正予算(第5号)のうち教育委員会関係予算について
			議案第50号	つがる市立学校設置条例及びつがる市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案
			議案第51号	令和元年度教育委員会事務の点検及び評価報告書について
			そ の 他	各課連絡

## 令和2年度教育委員会審議状況

会 議	開催日時	開催場所	付 議 事 項	
9月 定例会	9月28日 (月) 13:30～	松の館 研修室	報 告	教育長報告
				臨時代理した事項等
				報告第15号 令和2年度つがる市一般会計補正予算 (9月追加提案)について
				報告第16号 財産の取得の件(ノートパソコン 2,031台)
			議案第52号	第80回国民スポーツ大会つがる市準備委員会 会則 (案)の制定について
			議案第53号	第80回国民スポーツ大会つがる市準備委員会委員及 び役員の委嘱について
そ の 他	各課連絡			
10月 定例会	10月29日 (木) 14:30～	松の館 視聴覚室	報 告	教育長報告
				臨時代理した事項等
				報告第17号 令和2年度前期事業報告について
				報告第18号 県費負担教職員の採用について
				報告第19号 つがる市立図書館の指定管理者制度の 導入について
				報告第20号 つがる市稲垣体育館、つがる市稲垣体 育センターの指定管理者制度の導入に ついて
				報告第21号 つがる市牛潟公民館、つがる市車力体 育センター、つがる市立車力柔剣道場 の指定管理者制度の導入について
			議案第54号	つがる市立図書館の指定管理者の選定について
			議案第55号	つがる市稲垣体育館、つがる市稲垣体育センターの 指定管理者の選定について
			議案第56号	つがる市牛潟公民館、つがる市車力体育センター、 つがる市立車力柔剣道場の指定管理者の選定につ いて
そ の 他	各課連絡			
11月 定例会	11月27日 (金) 13:30～	松の館 視聴覚室	報 告	教育長報告
				臨時代理した事項等
				報告第22号 令和2年度つがる市教育委員会学校訪 問報告書
			議案第57号	令和2年度つがる市一般会計補正予算(第8号)の うち教育委員会関係予算について
			議案第58号	つがる市文化賞選考審議会委員の委嘱について
議案第59号	つがる市教育委員会事務局規則等の一部を改正する 規則について			
そ の 他	各課連絡			

## 令和2年度教育委員会審議状況

会 議	開催日時	開催場所	付 議 事 項	
12月定例会	12月25日 (金) 14:30～	松の館 研修室	報 告	教育長報告
				臨時代理した事項
				報告第23号 県費負担教職員の採用について
				報告第24号 工事の請負契約の件（仮称）つがる市総合体育館建設工事について
			協 議	協議第4号 令和3年度の夏季休業中における学校閉庁日について
そ の 他	各課連絡			
1月定例会	1月28日 (木) 14:30～	松の館 研修室	報 告	教育長報告
				臨時代理した事項等
			議案第1号	令和2年度つがる市文化賞受賞者の決定について
			議案第2号	令和2年度つがる市スポーツ賞受賞者の決定について
			議案第3号	つがる市地域学校協働活動推進員設置要綱案
そ の 他	各課連絡			
2月定例会	2月15日 (月) 13:30～	松の館 B会議室	報 告	教育長報告
				臨時代理した事項等
				報告第1号 令和2年度学校評価のまとめ
			議案第4号	令和2年度つがる市一般会計補正予算（第12号）のうち教育委員会関係予算について
			議案第5号	令和3年度つがる市一般会計予算のうち教育委員会関係予算について
			議案第6号	令和3年度つがる市学校教育指導の方針と重点について
			議案第7号	つがる市附属機関設置条例及びつがる市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案
			議案第8号	史跡亀ヶ岡石器時代遺跡等調査指導委員会要綱の一部を改正する告示案
			議案第9号	令和3年度つがる市立小・中学校教職員（管理職）の人事について（非公開）
			協 議	協議第1号 つがる市の教育（令和3年度）について
そ の 他	各課連絡			

## 令和2年度教育委員会審議状況

会 議	開催日時	開催場所	付 議 事 項	
3月 定例会	3月26日 (金) 13:30～	松の館 視聴覚室	報 告	教育長報告
				臨時代理した事項等
				報告第2号 令和元年度事業総括について
				報告第3号 令和2年度つがる市学校教育活動支援員の人事について
				報告第4号 県費負担教職員の義務違反等に関する措置の状況について
				報告第5号 令和2年度県費負担教職員の人事について
			議案第10号	つがる市教育相談員の委嘱について
			議案第11号	つがる市特別支援教育相談員の委嘱について
			議案第12号	つがる市小学校外国語活動講師の委嘱について
			議案第13号	つがる市社会教育委員の委嘱について
			議案第14号	つがる市スポーツ推進委員の委嘱について
			議案第15号	つがる市スポーツ推進審議会委員の委嘱について
			議案第16号	つがる市文化財審議会委員の委嘱について
			議案第17号	つがる市図書館協議会委員の委嘱について
			議案第18号	つがる市部活動のあり方検討委員会設置要綱案
議案第19号	つがる市の教育（令和3年度）について			
議案第20号	令和3年度つがる市教育委員会職員の人事異動について			
そ の 他	各課連絡			
3月 臨時会	3月31日 (水) 10:00～	松の館 研修室	組 織 会	議席の指定
				教育長職務代理者の指名
			議案第21号	史跡亀ヶ岡石器時代遺跡等調査指導委員会委員の委嘱について
総合 教育 会議	10月14日 (水) 15:30～	旧制木造 中学校 講 堂	議題1	つがる市におけるGIGAスクール構想
			議題2	つがる市型 小中一貫教育

## 令和2年度教育委員会議以外の活動報告

### (1) 学校訪問

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第21条の規定に基づき、つがる市管内学校における教育活動の管理・運営全般の現状を把握するため、管内小学校8校、中学校5校の学校訪問を実施した。

#### <訪問の視点>

1. 市教育委員会策定「つがる市の教育」の具現化と実践状況を把握し、さらには学校独自のスタンダードを生かし、その推進を図ること。
2. 各学校の実情に即した諸課題の解決に資すること。
3. 授業参観とその後の意見交換を通して、教職員一人ひとりの教科指導及び生徒指導面の資質向上を図ること。

訪 問 日	訪問校・時間時間帯		備 考
	9:30～11:30	13:30～15:30	
11月 4日 (水)	向陽小学校	—	
11月 5日 (木)	穂波小学校	稲垣小学校	
11月 9日 (月)	車力小学校	育成小学校	
11月10日 (火)	瑞穂小学校	森田小学校	
11月11日 (水)	柏 小学校	—	
11月17日 (火)	木造中学校	—	
11月18日 (水)	森田中学校	—	
11月19日 (木)	柏 中学校	車力中学校	
11月25日 (水)	稲垣中学校	—	

#### <訪問の内容>

- ①学校長及び教頭等からの学校経営、教育課題等の概要説明
  - ア 学校経営・運営方針について
  - イ 学校の課題と問題解決のための対策について
  - ウ 学力の状況及び学力向上に係る取組み状況について
  - エ 児童・生徒指導に係る取組状況について
- ②授業参観及び校内巡回
- ③意見交換

(2) 教育関係会議・研修会への教育長及び教育委員の出席等について

新型コロナウイルスの影響により多くの会議が中止となり、書面協議での対応となりました。

開催日	会議・研修名	開催場所等
4月 8日 (水)	第1回市町村教育委員会教育長会議	中止
4月10日 (金)	青森県都市教育長協議会第1回定例会	中止(書面協議)
4月13日 (月)	管内教育長会議	五所川原市
4月22日 (水)	西つがる教育委員会連絡協議会総会	中止
4月23日 (木)	東北都市教育長協議会	中止(書面協議)
4月28日 (火)	青森県市町村教育委員会連絡協議会教育長会	中止(書面協議)
5月13日 (水)	青森県市町村教育委員会連絡協議会教育長会定期総会	中止(書面協議)
5月22日 (金)	青森県市町村教育委員会連絡協議会定時総会	中止(書面協議)
10月 7日 (水)	青森県都市教育長協議会第2回定例会	青森市
10月22日 (木)	西つがる教育委員会連絡協議会研修会	旧制木造 中学校講堂
11月 6日 (金)	第2回市町村教育委員会教育長会議	青森市
3月22日 (月)	西つがる教育委員会連絡協議会役員会	中止(書面協議)

(3) 各種行事、大会等への出席等について

下記の各種行事・大会等に参加しました。また、新型コロナウイルスの影響により例年出席している成人式など主要な行事が中止となりました。

開催日	行事・大会名
4月 1日 (水)	つがる市教職員合同着任式 (中止)
5月28日 (木)	国民スポーツ大会設立発起人会 (中止)
7月29日 (木)	つがる市立図書館100万人達成セレモニー
8月15日 (土)	つがる市成人式(11.22へ延期) (中止)
9月14日 (月)	県立高等学校教育改革推進計画に係る地区意見交換会(第1回)
10月17日 (土)	育成小学校閉校記念式典
10月31日 (土)	第16回つがる市総合文化祭(1日まで) (中止)
12月 1日 (火)	県立高等学校教育改革推進計画に係る地区意見交換会(第2回)
2月 9日 (火)	県立高等学校教育改革推進計画に係る地区意見交換会(第3回)
2月13日 (土)	つがる市文化賞・スポーツ賞授与式
2月16日 (火)	(仮称) つがる市総合体育館建設工事 安全祈願祭
3月11日 (木) ~ 23日 (火)	市内小・中学校卒業証書授与式

## 教育委員会事務の点検及び評価について

### 1) 趣旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき、教育委員会は毎年その権限に属する主要な施策や事務事業の取り組み状況について、効果・必要性・効率性等を自ら点検評価を行い、今後の取り組みの方向性や課題を明らかにすることにより、効果的な教育行政の推進を図っていく。

また、結果に関する報告書を作成し、市議会へ提出するとともに市民にも公表することにより、説明責任を果たし信頼される教育行政を推進することを目的としている。

### 2) 点検・評価の対象

点検・評価の実施にあたっては、令和2年度における教育委員会の活動や運営状況及び重点事業並びに主な事務事業を対象として実施した。

- 施策分野                    3分野（①知・徳・体を育む教育の推進、②生涯学習とスポーツの振興、③文化の薫り高いまちづくり）
- 重点項目                    8項目
- 主要事務事業                37件

### 3) 点検・評価の方法、構成

ア) 施策重点項目一覧に基づく主要事務事業について、各担当が自己評価を実施し、担当課長が総合的な評価を行い教育長に提出する。

イ) 教育長は、「事務の点検・評価アドバイザー」を委嘱し、点検・評価の実施方法及び内容等について意見を求めるとともに、点検・評価の結果に関する報告書（案）を作成する。

ウ) 作成された報告書（案）を教育委員会で審議し議決を求める。

《令和2年度教育委員会事務事業点検・評価》

- ・総合評価    S（期待以上） A（期待通り） B（概ね達成） C（改善必要）  
                  D（見直し必要）
- ・方向性        「拡充」「継続」「縮小」「廃止」
- ・評価理由を記述

### 4) 点検・評価の手順

＜アドバイザー＞

ア) 令和3年度6月教育委員会定例会  
    令和3年度事務点検及び評価アドバイザー（以下「アドバイザー」）の委嘱承認

中 畑 耕 一	つがる市教育相談員
佐々木喜代子	つがる市教育相談員
工 藤 清 秋	つがる市教育相談員
佐々木瑞信	つがる市教育相談員

イ) 4名のアドバイザーの委嘱

ウ) アドバイザー会議【8月11日、8月25日】

    点検項目、評価表、報告書（案）等について意見聴取

エ) 令和3年度8月教育委員会定例会

    事務の点検及び評価報告書（案）について協議、審議のうえ議決

## 施策別重点項目事務事業一覧

施策分野	重点項目	No.	主要事務事業	担当課	総合評価
知・徳・体を育む教育の推進	安全・安心な教育環境の整備	1	学校施設の整備 ①小学校 ②中学校 ③新型コロナウイルス感染症対策費	教育総務課	A
		2	教育設備の充実 ①小学校 ②中学校 ③新型コロナウイルス感染症対策費	教育総務課	A
		3	学校用図書備品整備 ①学校図書整備額 ②整備の状況（図書蔵書冊数、標準達成率）	教育総務課	A
		4	就学援助費 ①就学援助費受給者 ②特別支援教育就学奨励費受給者	教育総務課	A
		5	遠距離通学措置 ①スクールバス運行台数 ②利用者数 ③購入状況	教育総務課	A
		6	教育資金利子補給事業	教育総務課	A
		7	学校編制及び就学事務	教育総務課	A
		8	学校保健及び学校環境衛生事業 ①学校保健・衛生事業 ②新型コロナウイルス感染症対策事業	教育総務課	A
		9	児童生徒及び教職員健康管理事業	教育総務課	A
		10	日本スポーツ振興センター事業	教育総務課	B
		11	小中学校体育・文化振興費補助事業 ①新人戦大会 ②秋季大会 ③その他大会	教育総務課	B
		12	学校給食運営事業 ①学校給食事業 ②学校給食費返還等補償金	教育総務課	A
	確かな学力	13	スクールサポーター配置	教育総務課	A
		14	学校訪問 ①計画訪問Ⅰ ②計画訪問Ⅱ ③要請訪問 ④学校教育要覧・指導課便り	指導課	B
		15	国際化への対応 ①A L T ②外国語活動講師 ③外国語指導助手連絡協議会 ④English Camp at つがる地球村	指導課	B
		16	確かな学力を育む教材の提供 ①漢字・計算ドリル ②社会科副読本 ③郷土学DVD	指導課	S
		17	学力向上対策会議等の開催 ①学力向上対策会議（校長） ②学力向上対策協議会（教頭） ③授業づくり研究協議会（研修主任） ④標準学力検査	指導課	A
	豊かな心と健やかな体	18	教育相談室・適応指導教室の運営 ①適応指導教室 ②教育相談室	指導課	A
		19	特別支援教育の充実 ①特別支援教育相談 ②教育支援委員会 ③知能検査研修会	指導課	A
		20	いじめ・不登校等への対応 ①いじめ不登校対策委員会 ②いじめ重大事態発生対策協議会 ③相談員派遣 ④アンケート調査 ⑤児童生徒出席状況報告書	指導課	A
		21	市生活指導協議会への補助 ①生徒自動に関わる情報交換 ②防犯野球ソフトボール大会 ③会報「しんでん」の発行 ④善行児童・生徒報償の表彰	指導課	A

## 施策別重点項目事務事業一覧

施策分野	重点項目	No.	主要事務事業	担当課	総合評価	
	力量のある教職員	22	教職員研修 ①支援員研修会 ②初任者研修 ③危機管理研修会 ④授業改善研修会 ⑤幼保小連携研修会 ⑥教育課程記載研修会 ⑦指導要録の電子化に係る研修会 ⑧ICT研修会	指導課	B	
		23	教員の研修活動への支援 ①校内研修支援事業 ②市教育研究会への補助・支援 ③研究指定校への指導・支援	指導課	B	
	信頼される学校	24	学校運営協議会	教育総務課	B	
		25	学校評価	指導課	B	
	生涯学習とスポーツの振興	社会教育振興	26	学校・家庭・地域の協働による未来を担う人材の育成に関する事業 ①幼児、児童、生徒を持つ親を対象とした子育て支援事業 ②地域学校協働活動	社会教育文化課	B
27			青少年に関する事業 ①青少年活動の支援 ②地域のリーダーの育成	社会教育文化課	B	
28			成人一般に関する事業 ①市民講座・長寿大学 ②社会教育関係団体の育成 ③成人式	社会教育文化課	B	
29			図書館に関する事業 ①読書祭り ②郷土学習講座 ③農業支援講座	社会教育文化課	S	
30			公民館事業 ①各種講座・教室	社会教育文化課	C	
31			文化活動の振興 ①文化賞 ②地域人材の活用 ③市民文化祭の開催	社会教育文化課	B	
社会スポーツ振興		32	スポーツの振興 ①スポーツ賞顕彰 ②スポーツ団体と連携した各種大会 ③総合体育館建設整備 ④市体育協会への支援	社会教育文化課	A	
		33	国民スポーツ大会 ①各種会議 ②広報啓発事業 ③県準備委員会・協議団体との連絡調整	国民スポーツ大会準備室	B	
文化の薫り高いまちづくり		文化財・伝統文化の保護活用	34	埋蔵文化財保護・調査事業 ①開発計画に対応した試掘調査 ②遺跡の発掘調査	社会教育文化課	A
			35	文化財の整備 ①史跡田小屋野貝塚の公有化 ②資料館関連整備	社会教育文化課	A
	36		文化財調査、保護、活用事業 ①歴史民俗文化財の調査、保存、整理 ②指定文化財の調査・保存 ③伝統芸能フェスタの開催等 ④遺跡ボランティアガイド ⑤小・中学生及び高校生を対象とした文化財を活用した出前講座の実施	社会教育文化課	A	
	37		世界遺産登録推進事業 ①「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録に向けた取組の推進 ②業務委託による情報発信の強化	社会教育文化課	A	

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進					
重点項目	安全・安心な教育環境の整備					
事業 No.	1	事業名	学校施設の整備		担当	教育総務課
予算	当初	77,107 千円	決算	172,589 千円	執行率	223.83 %
事業目的	学校施設の老朽化への対応、学習形態の多様化への対応など、安全・安心して教育活動ができる施設の整備を図る。					
事業実績	<p>①小学校 8校</p> <p>(1)修繕 60件 (消防署指摘事項修繕、漏水修繕等) <span style="float:right"><u>10,341,833円</u></span></p> <p>(2)工事請負費 <span style="float:right"><u>90,306,700円</u></span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・稲垣小学校 ブランコ設置工事 <span style="float:right">1,067,000円</span></li> <li>・向陽小学校 (4年2組) 空調増設工事 <span style="float:right">1,595,000円</span></li> <li>・小学校屋内運動場非構造部材等落下防止対策工事 <span style="float:right">22,440,000円</span></li> <li>・柏小学校 プール防水塗装修繕工事 <span style="float:right">4,070,000円</span></li> <li>・小学校内LAN整備工事 (繰越事業) <span style="float:right">46,537,700円</span></li> <li>・穂波小学校 校舎雨漏り改修工事 <span style="float:right">2,079,000円</span></li> <li>・森田小学校 消防設備等改修工事 <span style="float:right">3,663,000円</span></li> <li>・森田小学校 屋根災害復旧工事 <span style="float:right">8,855,000円</span></li> </ul> <p>②中学校 5校</p> <p>(1)修繕 44件 (消防署指摘事項修繕、防風ネット修繕等) <span style="float:right"><u>10,991,849円</u></span></p> <p>(2)工事請負費 <span style="float:right"><u>40,707,700円</u></span></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校屋内運動場非構造部材等落下防止対策工事 <span style="float:right">8,800,000円</span></li> <li>・森田中学校 消防設備等改修工事 <span style="float:right">1,144,000円</span></li> <li>・中学校内LAN整備工事 (繰越事業) <span style="float:right">30,763,700円</span></li> </ul> <p>③新型コロナウイルス感染症対策費 (新設 7校、ネット取替 4校)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・換気促進網戸整備工事 <span style="float:right">20,240,000円</span></li> </ul>					
総合評価	A	成果課題	学校と連絡を密にし、当初の計画のほか、突発的な工事部分は補正予算で対応し、学校の維持管理に必要な予算の執行を滞りなく行うことができた。			
方向性	継続	成果課題	今後も長期計画に則り計画的な整備、修繕に取り組んでいきたい。			

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進						
重点項目	安全・安心な教育環境の整備						
事業 No.	2	事業名	教育設備の充実			担当	教育総務課
予 算	当初	4,744 千円	決算	132,508 千円	執行率	2,793.17 %	
事業目的	学校運営に必要な備品を整備するとともに、授業に必要な備品を整備して適正な教育環境の充実を図る。						
事業実績	①小学校						3,012,953円
	・ 柏小学校 スクールセット購入(机・椅子50セット)						896,500円
	・ 他30件(加湿空気清浄機、パワーアンプ、暖房機等)						2,116,453円
事業実績	②中学校						3,049,470円
	・ 稲垣、車力中学校 ポスタープリンター(拡大くん)購入						748,000円
	・ 他24件(除雪機、消火器、暖房機等)						2,301,470円
事業実績	③新型コロナウイルス感染症対策費						126,508,140円
	・ 小中学校空気清浄機購入						27台 4,968,000円
	・ A I 顔認証タブレット購入(体温測定用)						13台 2,545,000円
	・ オンライン授業用パソコン等購入						13台 4,322,780円
	・ 小中学校児童生徒用情報機器購入						2,031台 114,672,360円
総合評価	A	成果課題	学校と連絡を密にし、当初の計画のほか、突発的な備品は補正予算で対応し、学校の教育環境に必要な予算の執行を滞りなく行うことができた。				
方向性	継続		今後は、ICTの効果的な活用と学習の継続を確保するため、GIGAスクールの円滑な運用に向け、通信環境の充実を図っていく。				

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進						
重点項目	安全・安心な教育環境の整備						
事業 No.	3	事業名	学校用図書備品整備			担当	教育総務課
予 算	当初	1,615 千円	決算	1,609 千円	執行率	99.63 %	
事業目的	学校図書を継続的に購入し、学校図書の充実を図る。						
事業実績	①学校図書整備額						
	・ 小学校費1,031,434円 ・ 中学校費 577,291円						
事業実績	②整備状況(図書館蔵書冊数・図書標準達成率)						
	向陽小(5,950冊・91%)		木造中(5,304冊・45%)				
	穂波小(6,196冊・103%)		森田中(7,396冊・122%)				
	瑞穂小(5,630冊・93%)		柏 中(5,957冊・75%)				
	森田小(9,093冊・151%)		稲垣中(7,970冊・119%)				
	育成小(8,719冊・216%)		車力中(4,218冊・69%)				
	柏 小(9,466冊・113%)						
	稲垣小(6,914冊・114%)						
	車力小(5,591冊・93%)						
	総合評価	A	成果課題	学校図書館標準冊数の達成を目指し、充足率を考慮した図書整備費を各校に配分した。図書標準を達成している学校もあるが、古い本の廃棄や年間貸出冊数に着目しながら、今後も整備を推進する。			
方向性	継続						

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進				
重点項目	安全・安心な教育環境の整備				
事業 No.	4	事業名	就学援助費・特別支援教育就学奨励費	担当	教育総務課
予 算	当初	39,136 千円	決算	32,549 千円	執行率 83.17 %
事業目的	経済的な理由によって就学困難な児童生徒に対して、学用品等を給付し、就学の援助を図る。				
事業実績	<p>①就学援助費受給者 小学校：232名(内要保護1名) 中学校：183名</p> <p>支給内訳 (小)・学用品費等 2,919,400円</p> <p>・新入学用品費 504,000円</p> <p>・修学旅行費 907,484円</p> <p>・給食費 11,500,810円</p> <p>計 15,831,694円</p> <p>(中)・学用品費等 3,981,200円</p> <p>・新入学用品費 768,000円</p> <p>・修学旅行費 0円</p> <p>・給食費 10,430,860円</p> <p>計 15,180,060円</p> <p>②特別支援教育就学奨励費受給者 小学校：29名 中学校：12名</p> <p>支給内訳 (小)・学用品費等 160,730円</p> <p>・新入学用品費 25,555円</p> <p>・校外活動費 1,760円</p> <p>・修学旅行費 32,730円</p> <p>・給食費 714,728円</p> <p>計 935,143円</p> <p>(中)・学用品費等 127,156円</p> <p>・新入学用品費 144,950円</p> <p>・校外活動費 0円</p> <p>・修学旅行費 0円</p> <p>・給食費 330,178円</p> <p>計 602,284円</p>				
総合評価	A	成果課題	経済的な理由によって就学困難な児童生徒の保護者や特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者に対し、適正かつ公正に支給することができた。		
方向性	継続				

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進																		
重点項目	安全・安心な教育環境の整備																		
事業 No.	5	事業名	遠距離通学措置			担当	教育総務課												
予 算	当初	328,668 千円	決算	279,197 千円	執行率	84.95 %													
事業目的	地域の实情に即したスクールバスの運行により、児童生徒の通学の安全確保・利便性の向上を図る。																		
事業実績	<p>①スクールバス運行台数</p> <table border="0"> <tr> <td>・小学校 23 台(市管車両 8 台+受託者車両 15 台)</td> <td>委託料</td> <td>149,320,532 円</td> </tr> <tr> <td>・中学校 14 台(市管車両 5 台+受託者車両 9 台)</td> <td></td> <td>82,315,450 円</td> </tr> </table> <p>②スクールバス利用者数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校 764 人(利用率 64%)</li> <li>・中学校 368 人(利用率 51%)</li> </ul> <p>③スクールバス購入状況</p> <table border="0"> <tr> <td>・柏小学校用 1 台(平成 7 年式車両を更新)</td> <td>購入金額</td> <td>19,470,000 円</td> </tr> <tr> <td>・車力地区用 1 台(平成 10 年式車両を更新)</td> <td></td> <td>19,360,000 円</td> </tr> </table>							・小学校 23 台(市管車両 8 台+受託者車両 15 台)	委託料	149,320,532 円	・中学校 14 台(市管車両 5 台+受託者車両 9 台)		82,315,450 円	・柏小学校用 1 台(平成 7 年式車両を更新)	購入金額	19,470,000 円	・車力地区用 1 台(平成 10 年式車両を更新)		19,360,000 円
・小学校 23 台(市管車両 8 台+受託者車両 15 台)	委託料	149,320,532 円																	
・中学校 14 台(市管車両 5 台+受託者車両 9 台)		82,315,450 円																	
・柏小学校用 1 台(平成 7 年式車両を更新)	購入金額	19,470,000 円																	
・車力地区用 1 台(平成 10 年式車両を更新)		19,360,000 円																	
総合評価	A	成果課題	必要に応じて停留所及び運行コースの見直しを図り、利便性が向上した。																
方向性	継続	成果課題	老朽化した車両を計画的な新車購入により更新し、安全面の充実を図った。																

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進																																							
重点項目	安全・安心な教育環境の整備																																							
事業 No.	6	事業名	教育資金利子補給事業			担当	教育総務課																																	
予 算	当初	250 千円	決算	226 千円	執行率	90.40 %																																		
事業目的	大学に在学する者の保護者が教育資金に係る融資を受けた場合、融資額1人あたり300万円、融資利率3%以内に該当する方に在学期間中の支払い利息を補給することにより経済的負担の軽減を図る。																																							
事業実績	<p>補助対象者：7名（令和2年度新規補助者：2名）</p> <p>支給内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>(1) 貸付額 250万</td> <td>利率1.78%</td> <td>補助額</td> <td>41,469円</td> </tr> <tr> <td>(2) 貸付額 300万</td> <td>利率1.81%</td> <td>補助額</td> <td>54,288円</td> </tr> <tr> <td>(3) 貸付額 299万</td> <td>利率2.50%</td> <td>補助額</td> <td>57,586円</td> </tr> <tr> <td>(4) 貸付額 186万</td> <td>利率2.30%</td> <td>補助額</td> <td>25,248円</td> </tr> <tr> <td>(5) 貸付額 150万</td> <td>利率2.05%</td> <td>補助額</td> <td>24,580円</td> </tr> <tr> <td>(6) 貸付額 200万</td> <td>利率1.90%</td> <td>補助額</td> <td>13,594円</td> </tr> <tr> <td>(7) 貸付額 75万</td> <td>利率1.71%</td> <td>補助額</td> <td>9,829円</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td>補助額合計</td> <td>226,594円</td> </tr> </table>							(1) 貸付額 250万	利率1.78%	補助額	41,469円	(2) 貸付額 300万	利率1.81%	補助額	54,288円	(3) 貸付額 299万	利率2.50%	補助額	57,586円	(4) 貸付額 186万	利率2.30%	補助額	25,248円	(5) 貸付額 150万	利率2.05%	補助額	24,580円	(6) 貸付額 200万	利率1.90%	補助額	13,594円	(7) 貸付額 75万	利率1.71%	補助額	9,829円				補助額合計	226,594円
(1) 貸付額 250万	利率1.78%	補助額	41,469円																																					
(2) 貸付額 300万	利率1.81%	補助額	54,288円																																					
(3) 貸付額 299万	利率2.50%	補助額	57,586円																																					
(4) 貸付額 186万	利率2.30%	補助額	25,248円																																					
(5) 貸付額 150万	利率2.05%	補助額	24,580円																																					
(6) 貸付額 200万	利率1.90%	補助額	13,594円																																					
(7) 貸付額 75万	利率1.71%	補助額	9,829円																																					
			補助額合計	226,594円																																				
総合評価	A	成果課題	有為な人材育成の養成に寄与することができた。																																					
方向性	継続	成果課題	しかし、ここ数年申請者の数が減少していることから、ホームページの最新情報に掲載するなどより多くの方に注目してもらえるよう周知徹底を図る。																																					

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進							
重点項目	安全・安心な教育環境の整備							
事業 No.	7	事業名	学級編制及び就学事務			担当	教育総務課	
予算	当初	－ 千円		決算	－ 千円		執行率	－ %
事業目的	学級編制・就学事務の適正な事務を行う。							
事業実績	<p>①学級編制（令和2年5月1日現在）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・向陽小学校 通常8 情緒1</li> <li>・穂波小学校 通常6 知的1 情緒1</li> <li>・瑞穂小学校 通常6 知的1 情緒1</li> <li>・森田小学校 通常6 知的1 情緒1</li> <li>・育成小学校 通常3 情緒1</li> <li>・柏小学校 通常1 1 知的1 情緒1</li> <li>・稲垣小学校 通常6 知的1 情緒1</li> <li>・車力小学校 通常6 知的1 情緒1</li> <li>・木造中学校 通常1 0 知的1 情緒1 肢体1 難聴1</li> <li>・森田中学校 通常3 情緒1</li> <li>・柏中学校 通常5 知的1 情緒1</li> <li>・稲垣中学校 通常3 知的1 情緒1</li> <li>・車力中学校 通常3 情緒1</li> </ul> <p>②就学事務</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他学区就学許可 29名</li> <li>・他学区就学解除 7名</li> <li>・区域外就学許可 11名</li> <li>・区域外就学承諾 16名</li> <li>・転入 20名</li> <li>・転出 13名</li> </ul>							
総合評価	A	成果課題	学級編制基準、県の弾力化基準に基づき、適正に処理することができた。就学事務について、住民基本台帳に基に、つがる市教育委員会就学校変更に係る許可基準に照らし合わせながら、適正に処理することができた。					
方向性	継続							

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進					
重点項目	安全・安心な教育環境の整備					
事業 No.	8	事業名	学校保健及び学校環境衛生事業		担当	教育総務課
予算	当初	2,329 千円	決算	5,976 千円	執行率	256.59 %
事業目的	児童生徒及び教職員に係る保健・衛生管理の推進を図る。					
事業実績	<p>①学校保健・衛生事業 <u>1,822,537円</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校飲料水水質検査手数料 164,450円</li> <li>・学校薬剤師報酬 450,000円</li> <li>・学校薬剤師費用弁償 12,741円</li> <li>・学校ダニ検査用キット 21,890円</li> <li>・自動体外式除細動器（AED）賃借料 1,083,456円</li> <li>・学校保健会補助金 90,000円</li> </ul> <p>②新型コロナウイルス感染症対策事業</p> <p>(1)マスク等購入支援事業 <u>2,242,169円</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・布製マスク 4,408枚（1人2枚） 1,874,061円</li> <li>・非接触体温計 26個（1校：2個） 199,628円</li> <li>・消毒液 13缶（17L） 168,480円</li> </ul> <p>(2)学校再開に伴う感染症対策支援事業 <u>1,910,788円</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マウスシールド2,600個（1人2個） 343,200円</li> <li>・消毒液（小学校47缶、中学校30缶） 997,920円</li> <li>・ハンドソープ4L（小学校66個、中学校34個） 354,200円</li> <li>・飛散防止対策蓋付ゴミ箱 59セット 215,468円</li> </ul>					
総合評価	A	成果課題	水質検査・ダニ検査は毎年継続的に行うものである。AEDについては、今年度新規で各小学校の体育館に設置した。学校保健会補助金は、児童・生徒の健康教育、保健管理に必要な補助金である。また、学校における新型コロナウイルス感染症対策を徹底するため、必要な消耗品を購入し、安定的な学習活動が行える環境を整えることができた。			
方向性	継続					

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進					
重点項目	安全・安心な教育環境の整備					
事業 No.	9	事業名	児童生徒及び教職員健康管理事業		担当	教育総務課
予 算	当初	9,739 千円	決算	8,790 千円	執行率	90.26 %
事業目的	定期健康診断等により、児童・生徒、教職員の健康管理を行う。					
事業実績	<p>保健対策事業</p> <p>定期健康診断及び就学時健康診断 学校医報酬 5,136,500円</p> <p>職員時間外手当（教育総務課） 109,000円</p> <p>健康診断に係る消耗品費 123,452円</p> <p>印刷製本費（健康診断票等） 69,300円</p> <p>就学時健康診断保護者宛通知切手代 17,640円</p> <p>教職員ストレスチェック手数料 21,714円</p> <p>オージオメータ検査手数料 247,500円</p> <p>教職員健康診断委託料 1,277,980円</p> <p>児童生徒諸検査委託料（心電図・貧血・尿） 1,321,936円</p> <p>学校医送迎タクシー代 152,310円</p> <p>定期健康診断用医療器材リース料 312,463円</p>					
総合評価	A	成果課題	児童生徒、教職員の健康診断は必ず実施しなければならないもので、事業計画の項目一つ一つが必要不可欠であり、継続して実施するものである。健康診断を実施することにより、児童生徒への健康教育の推進を図ることができた。			
方向性	継続					

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進					
重点項目	安全・安心な教育環境の整備					
事業 No.	10	事業名	日本スポーツ振興センター事業		担当	教育総務課
予 算	当初	1,938 千円	決算	1,791 千円	執行率	92.41 %
事業目的	学校管理下におけるケガ、災害等に備えて全児童生徒の加入を原則とする。					
事業実績	<p>日本スポーツ振興センター負担金</p> <p>・小学校 935円×1,200人=1,122,000円</p> <p>・中学校 935円× 750人= 701,250円</p>					
総合評価	B	成果課題	掛金935円（年額）のうち475円をつがる市教育委員会が負担し、（15円は免責の特約）460円は保護者負担。まだ、市の子ども医療費助成制度を利用している方がみられるので、学校管理下におけるケガ等については、日本スポーツ振興センター災害共済給付金制度を利用するよう、引き続き保護者への周知を図る。			
方向性	継続					

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進																					
重点項目	安全・安心な教育環境の整備																					
事業 No.	11	事業名	小中学校体育・文化振興費補助事業		担当	教育総務課																
予算	当初	2,500 千円	決算	148 千円	執行率	5.92 %																
事業目的	保護者負担の軽減を図り、スポーツ振興をする。																					
事業実績	<table border="0"> <tr> <td>①新人戦大会</td> <td>③その他大会</td> </tr> <tr> <td>・木造中学校 34,000円</td> <td>U15バスケットボール選手権大会</td> </tr> <tr> <td>・柏中学校 8,000円</td> <td>・柏中学校 4,000円</td> </tr> <tr> <td>・稲垣中学校 7,000円</td> <td>全日本アンサンブルコンテスト</td> </tr> <tr> <td>・車力中学校 63,000円</td> <td>・森田中学校 17,000円</td> </tr> <tr> <td>②秋季大会</td> <td>補助額合計 148,000円</td> </tr> <tr> <td>・木造中学校 11,000円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・柏中学校 4,000円</td> <td></td> </tr> </table>						①新人戦大会	③その他大会	・木造中学校 34,000円	U15バスケットボール選手権大会	・柏中学校 8,000円	・柏中学校 4,000円	・稲垣中学校 7,000円	全日本アンサンブルコンテスト	・車力中学校 63,000円	・森田中学校 17,000円	②秋季大会	補助額合計 148,000円	・木造中学校 11,000円		・柏中学校 4,000円	
①新人戦大会	③その他大会																					
・木造中学校 34,000円	U15バスケットボール選手権大会																					
・柏中学校 8,000円	・柏中学校 4,000円																					
・稲垣中学校 7,000円	全日本アンサンブルコンテスト																					
・車力中学校 63,000円	・森田中学校 17,000円																					
②秋季大会	補助額合計 148,000円																					
・木造中学校 11,000円																						
・柏中学校 4,000円																						
総合評価	B	成果課題	令和2年度小学校は該当がなく、中学校の各大会の出場に経費を助成した。令和2年度は新型コロナウイルスの影響で各大会が中止となり補助額が少ないが、保護者負担の軽減を図りスポーツ振興を推進するため継続していく必要がある。																			
方向性	継続																					

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進																									
重点項目	安全・安心な教育環境の整備																									
事業 No.	12	事業名	学校給食運営事業		担当	教育総務課																				
予算	当初	3,500 千円	決算	3,485 千円	執行率	99.57 %																				
事業目的	児童生徒の食育と安心・安全な地元食材を提供する。 学校給食施設の衛生管理の徹底。																									
事業実績	<table border="0"> <tr> <td>①学校給食事業</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・教育委員会提供地元食材</td> <td>1,898,279円</td> </tr> <tr> <td>・給食費口座振替手数料</td> <td>159,608円</td> </tr> <tr> <td>・学校給食施設食品検査手数料</td> <td>136,400円</td> </tr> <tr> <td>・LPガス保安点検調査手数</td> <td>252,450円</td> </tr> <tr> <td>・給食用廃油処分委託料</td> <td>275,000円</td> </tr> <tr> <td>・稲垣学校給食センター（閉鎖）水道メーター使用料</td> <td>30,360円</td> </tr> <tr> <td>②学校給食費返還等補償金</td> <td>732,235円</td> </tr> <tr> <td>・令和2年3月学校臨時休業による学校給食用供給停止への補償金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>牛乳：690,281円 パン：41,954円</td> <td></td> </tr> </table>						①学校給食事業		・教育委員会提供地元食材	1,898,279円	・給食費口座振替手数料	159,608円	・学校給食施設食品検査手数料	136,400円	・LPガス保安点検調査手数	252,450円	・給食用廃油処分委託料	275,000円	・稲垣学校給食センター（閉鎖）水道メーター使用料	30,360円	②学校給食費返還等補償金	732,235円	・令和2年3月学校臨時休業による学校給食用供給停止への補償金		牛乳：690,281円 パン：41,954円	
①学校給食事業																										
・教育委員会提供地元食材	1,898,279円																									
・給食費口座振替手数料	159,608円																									
・学校給食施設食品検査手数料	136,400円																									
・LPガス保安点検調査手数	252,450円																									
・給食用廃油処分委託料	275,000円																									
・稲垣学校給食センター（閉鎖）水道メーター使用料	30,360円																									
②学校給食費返還等補償金	732,235円																									
・令和2年3月学校臨時休業による学校給食用供給停止への補償金																										
牛乳：690,281円 パン：41,954円																										
総合評価	A	成果課題	地元食材の提供について、メロンの日をはじめ、ながいもとまとの日、ハロウィン週間にはミネストローネ、ふるさと産品給食の日には豚汁、学校給食週間にはブランドカレーと地元食材を使用したメニューを提供しており、児童生徒に大変好評であり今後も継続していく。また、学校の臨時休業による給食休止等、発注変更に伴い パン、牛乳の納入業者に変更分を補償金として補填した。																							
方向性	継続																									

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進				
重点項目	確かな学力				
事業 No.	13	事業名	スクールサポーター配置		担当 教育総務課
予 算	当初	53,928 千円	決算	52,261 千円	執行率 96.91 %
事業目的	特別な支援を必要とする児童、生徒の学習支援及び生活の補助や介助を行い、自立を図るための必要な支援を行う。				
事業実績	<p>特別な支援を要する児童、生徒の人数に応じ支援員を配置した。</p> <p>向陽小学校 3 人 柏 小学校 3 人  穂波小学校 2 人 稲垣小学校 2 人  瑞穂小学校 3 人 車力小学校 3 人（うち 1 人英語指導員）  森田小学校 3 人  育成小学校 1 人 小学校 20 人</p> <p>木造中学校 4 人  森田中学校 1 人  柏 中学校 2 人  稲垣中学校 1 人  車力中学校 3 人 中学校 10 人 合計 30 人</p>				
総合評価	A	成果課題	特別な支援を要する児童、生徒の指導補助員として、各小中学校へ 30 名を配置することができた。児童、生徒の障害が多様化し依然として増加傾向にあることから、各学校の必要性を見極めながら適正な配置に努め、対応していきたい。		
方向性	継続				

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進					
重点項目	確かな学力					
事業 No.	14	事業名	学校訪問		担当	指導課
予 算	当初	416 千円	決算	276 千円	執行率	66.35 %
事業目的	つがる市教育委員会の学校教育指導の方針と重点を踏まえ、管内小・中学校の現状と教育課題を把握するとともに、その解明のために指導・助言を行い、教育水準の向上に資する。					
事業実績	<p>① 計画訪問Ⅰ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止</p> <p>② 計画訪問Ⅱ 管内全13校を訪問。各校の校内研究の内容を中心に指導。</p> <p>③ 要請訪問 3校を訪問、学校側の要請内容について指導。</p> <p>④ 学校教育要覧・指導課だより ・市の学校教育指導の方針と重点等を掲載した学校教育要覧を全教員に配布し、計画訪問の際に説明を行った。(214,500円) ・指導課だよりを年2回発行し全教員に配布することで、情報提供を行った。(61,380円)</p>					
総合評価	B	成果課題	計画訪問Ⅰは実施できなかったものの、計画訪問Ⅱでは概ね管内の全学級の授業を参観し、各授業の良い点を認めるとともに、改善点について指導することができた。今後も、各校の授業改善、管内教職員の資質向上につながる指導・助言に努めていきたい。			
方向性	継続					

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進					
重点項目	確かな学力					
事業 No.	15	事業名	国際化への対応		担当	指導課
予 算	当初	13,370 千円	決算	12,538 千円	執行率	93.78 %
事業目的	我が国や諸外国の文化と伝統について関心と理解を深めるとともに、国際社会に貢献できるよう、国際理解教育の推進を図る。					
事業実績	<p>① 外国語指導助手（ALT）の派遣（11,424,000円） 木造中学校・森田中学校・車力中学校をベース校に3名のALTを管内全小中学校に派遣。小学校8校へのべ227回、中学校5校へのべ389回。</p> <p>② 小学校外国語活動講師の派遣（1,113,600円） 英語が堪能な日本人講師3名を管内の小学校に派遣。小学校7校へのべ121回</p> <p>③ 外国語指導助手等連絡協議会（0円） 外国語指導助手及び小学校外国語活動講師の派遣計画を調整。</p> <p>④ English Camp at つがる地球村（0円） 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止</p>					
総合評価	B	成果課題	ALT並びに小学校外国語活動講師の派遣により、管内の児童生徒のコミュニケーション能力を着実に育成することができた。今後は、つがる市型小中一貫教育の三本柱の一つであるグローバル科を振興させ児童生徒の英語力を更に高めていきたい。			
方向性	拡充					

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進				
重点項目	確かな学力				
事業 No.	16	事業名	確かな学力をはぐくむ教材の提供		担当 指導課
予 算	当初	0 千円	決算	3,993 千円	執行率 - %
事業目的	<p>① つがる市漢字・計算ドリル 確かな学力の基礎を支える漢字・計算の力を向上させるため、管内の児童生徒に共通のドリルを配布し、小学校から中学校まで一貫した個に応じた指導に役立てる。</p> <p>② 社会科副読本「わたしたちのつがる市」 自分たちの住んでいる身近な地域や市、県の社会的事象について、観察、調査したり、地図や各種の具体的資料を活用したりして、調べる学習や表現する学習ができるようにする。</p> <p>③ つがる市型郷土学DVD 郷土に対する理解を深め、郷土を愛する心情を育てる授業実践に役立てる。</p>				
事業実績	<p>① つがる市漢字・計算ドリル (0円) 前年度までに印刷・製本したものを配布、活用。</p> <p>② 社会科副読本「わたしたちのつがる市」 (0円) 前年度までに印刷・製本したものを配布、活用。</p> <p>③ つがる市型郷土学DVD (3,993,000円) 全小中学校に配布。</p>				
総合評価	S	成果課題	計画通り漢字・計算ドリルを増刷し、児童生徒の基礎学力を高めることができた。また、計画にはなかったつがる市型郷土学DVDを作成・配布することもできた。今後は、郷土学副読本を新たに作成し、つがる市型小中一貫教育の三本柱の一つである郷土学の授業の充実を支援していきたい。		
方向性	拡充				

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進				
重点項目	確かな学力				
事業 No.	17	事業名	学力向上対策会議等の開催		担当 指導課
予 算	当初	3,088 千円	決算	2,698 千円	執行率 87.37 %
事業目的	教育委員会と学校が連携して、管内児童生徒の学力向上を図る。				
事業実績	<p>① 学力向上対策会議 (2,000円) 校長対象・年3回実施 (その内1回を学校運営研修会として実施。)</p> <p>② 学力向上対策協議会 (0円) 教頭対象・年2回実施 (その内1回をオンライン授業研修会として実施。)</p> <p>③ 授業づくり研究協議会 (0円) 研修主任対象・年1回実施</p> <p>④ 標準学力検査の実施 ・小学校はCRTを実施。1・2年【国・算】、3・4年【国・社・算・理】 5・6年【国・社・算・理・英】 (1,347,200円) ・中学校はNRTを実施。1年【国・社・算・理・英・知能検査】、 2・3年【国・社・算・理・英】 (1,347,200円)</p>				
総合評価	A	成果課題	標準学力検査の実施により、各校が児童生徒の学力の実態を客観的にとらえ、的確な学力向上対策を講じることができた。また、全小中学校の校長・教頭・研修主任が学力向上について情報交換を行うことで、各校の対策を活性化することができた。今後は、他市・他県の小中学校の情報も積極的に提供していきたい。		
方向性	継続				

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進				
重点項目	豊かなところと健やかな体				
事業 No.	18	事業名	適応指導教室・教育相談室の運営		担当 指導課
予 算	当初	3,990 千円	決算	4,167 千円	執行率 104.44 %
事業目的	<p>① 幼児児童生徒の成長過程で起こるさまざまな教育上の問題に関する教育相談を通して、支援を必要とする児童生徒本人、保護者、教員等の悩みの軽減や解決に向けた支援の充実を図る。</p> <p>② 不登校傾向及び不登校状態にある小・中学校児童生徒に対し、受容的・共感的な姿勢で相談・支援を行うことにより、集団適応力や生活意欲を高め、再登校や社会的な自立を援助する。</p>				
事業実績	<p>① 適応指導教室</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>対象：不登校傾向及び不登校状態にある児童生徒（令和2年度16名）</li> <li>開設時間：月～金曜日 午前9時～12時（水曜日はチャレンジ登校日）</li> <li>指導員：教育相談員</li> <li>内容：① 児童生徒や保護者との相談による悩みや不安感の軽減・解消</li> <li>② 遊び、読書などの自由活動を通じた活動意欲の向上</li> <li>③ スポーツやゲーム等を通じた集団適応力や生活意欲の向上</li> <li>④ 教科学習の援助</li> </ul> <p>② 教育相談室（令和2年度99件）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>対象：児童生徒とその保護者、幼児の保護者、小中学校の教職員、幼稚園、こども園・保育園の教職員</li> <li>相談時間：月～金曜日 午前9時～午後5時</li> <li>相談員：教育相談員、指導課指導主事</li> </ul>				
総合評価	A	成果課題	つがる市では不登校児童生徒の再登校や社会的な自立を援助する機関がないため、それらの児童生徒や保護者にとって、本適応指導教室は貴重な場所となっていた。令和3年度より、教育支援センターと名称を改め、広域化に対応していく。		
方向性	継続	成果課題			

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進				
重点項目	豊かなところと健やかな体				
事業 No.	19	事業名	特別支援教育の充実		担当 指導課
予 算	当初	380 千円	決算	66 千円	執行率 17.37 %
事業目的	<p>発達障害を含む障害のある子供が、障害による学習上または生活上の困難を主体的に改善・克服するとともに、そのもてる力を最大限に発揮して自立や社会参加ができるよう、一人一人の教育的ニーズを把握し、適切な指導及び必要な支援を講じる。</p>				
事業実績	<p>① 特別支援教育相談（就学相談62件）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>相談時間：水・金曜日 午後1時～5時</li> <li>相談員：特別支援教育相談員、指導課指導主事</li> </ul> <p>② 教育支援委員会（令和2年度検査41名、状況報告書による審査43名）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>障害のある幼児・児童・生徒の状態に応じた教育について審議し、適切な教育的措置について答申。</li> <li>令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため参加者を限定して開催</li> </ul> <p>③ 知能検査研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>知能検査の実施方法と活用についての理解を深め、特別支援教育にかかわる教職員の資質向上を図る。</li> <li>令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。</li> </ul>				
総合評価	A	成果課題	新型コロナウイルス感染症の影響で、一斉の専門検査が実施できなかったが、担当指導主事と特別支援教育相談員で何とか個別で検査を終了することができた。特別支援教育相談は、年々増加の一途を辿っており、担当指導主事が対応に追われている現状である。特別支援教育を充実させるためにも、体制強化を図っていきたい。		
方向性	拡充	成果課題			

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進						
重点項目	豊かなところと健やかな体						
事業 No.	20	事業名	いじめ・不登校等への対応			担当	指導課
予 算	当初	135 千円	決算	103 千円	執行率	76.30 %	
事業目的	学校、地域及び関係機関の連携強化を図るとともに、いじめ、不登校、非行その他の問題行動や児童虐待等に関する情報及び意見交換を行うことでいじめ・不登校等に関する効果的な対策について検討・協議する。						
事業実績	<p>① いじめ・不登校等問題対策委員会 学校、地域及び関係諸機関の連携強化を図るため開催。令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため1回の開催。</p> <p>② いじめ重大事態発生時対策協議会 いじめ防止対策推進法第28条第1項に基づき、管内小中学校で発生したいじめの重大事態に対応。</p> <p>③ 教育相談員の派遣 各小中学校の要請に応じて派遣。</p> <p>④ いじめに関わるアンケート調査 年3回、すべての児童生徒を対象として実施。</p> <p>⑤ 児童生徒出席状況報告書 年3回、すべての児童生徒を対象に出席状況を調査・分析。</p>						
総合評価	A	成果課題	いじめに関わるアンケートをきっかけに発見されるいじめは、毎回かなりの数が報告されており、日常の児童生徒観察や教育相談と併せて重要な機会となっている。いじめ重大事態は発生しなかったもののいじめ・不登校とも高止まりの状況にあるため、今後も引き続き学校、地域及び関係機関の連携強化を図っていききたい。				
方向性	継続						

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進						
重点項目	豊かなところと健やかな体						
事業 No.	21	事業名	市生活指導協議会への補助			担当	指導課
予 算	当初	55 千円	決算	55 千円	執行率	100.00 %	
事業目的	市内児童・生徒の健全育成につとめ、正しい生活指導を行うため相互の連携を密にし、その対策を協議する。						
事業実績	<p>① 生徒指導に関わる情報交換</p> <p>② 第64回防犯野球・ソフトボール大会（8月5日実施） ・小学校野球の部 優勝：車力小クラブ 準優勝：瑞穂小 ・中学校野球の部 優勝：木造中学校 準優勝：稲垣中学校 ・中学校ソフトボールの部 優勝：木造中学校 準優勝：柏中学校</p> <p>③ 会報「しんでん」の発行 ・防犯に関する作文や弁論を掲載し発行。</p> <p>④ 善行児童・生徒褒賞の表彰</p>						
総合評価	A	成果課題	管内の生徒指導に関わり極めて重要な役割を果たしている市生活指導協議会に対し、必要な指導・助言を行いながら活動を補助することができた。今後も、学校・地域・関係機関の連携強化を図っていききたい。				
方向性	継続						

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進							
重点項目	力量のある教職員							
事業 No.	22	事業名	教職員研修			担当	指導課	
予 算	当初	215 千円		決算	187 千円		執行率	86.98 %
事業目的	教職員の指導力と専門性向上のため各種研修会を実施する。							
事業実績	<p>① 学校教育活動支援員研修会（児童生徒への対応の基本） 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止</p> <p>② 初任者研修「ふるさとの教育研修」 期日：6月29日 参加者数：1人</p> <p>③ 危機管理研修会（ネットリスクへの対応） 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止</p> <p>④ 授業改善研修会（理科の授業改善） 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止</p> <p>⑤ 幼保小連携研修会（幼保障の連携の在り方） 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止</p> <p>⑥ 教育課程記載研修会（教育課程編制上の留意点） 新型コロナウイルス感染拡大防止のため資料送付のみ。</p> <p>⑦ 児童・生徒指導要録の電子化に係る研修会（指導要録作成の手順） 期日：4月13日・1月7日 各校1名参加（187,000円）</p> <p>⑧ ICT教育研究協議会（ICTを活用した効果的な授業づくり） 期日：2月5日 各校1名参加</p>							
総合評価	B	成果課題	新型コロナウイルス感染症の影響で、令和2年度は多くの研修会を中止にせざるを得ず、管内教職員の研修機会も十分には確保することができなかった。今後は、コロナ禍であっても教職員の資質向上が図られるよう、オンライン研修等研修方法を工夫して、研修機会を確保していきたい。					
方向性	継続							

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進							
重点項目	力量のある教職員							
事業 No.	23	事業名	教員の研修活動への支援			担当	指導課	
予 算	当初	460 千円		決算	460 千円		執行率	100.00 %
事業目的	教員の研修活動を支援することで、教員一人一人の資質向上を図る。							
事業実績	<p>① 校内研修支援事業（260,000円） ・各校での研修会と教材研究に係る経費の一部を補助。</p> <p>② 市教育研究会への補助・支援（200,000円） ・令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため教育講演会を中止。</p> <p>③ 研究指定校への指導・支援</p>							
総合評価	B	成果課題	令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、市教育研究会も各校の校内研修も計画通りの活動を行えなかった。今後は、オンライン研修等、指導課としてコロナ禍での研修方法等を助言していきたい。					
方向性	継続							

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進																																											
重点項目	信頼される学校																																											
事業 No.	24	事業名	学校運営協議会			担当	教育総務課																																					
予算	当初	780 千円		決算	660 千円		執行率	84.62 %																																				
事業目的	保護者や地域住民の意見を学校運営に反映し、地域とともにある学校づくりを実現するため、地域と学校の協働関係、信頼関係を深め、学校運営の改善や児童生徒の健全育成に取り組む。																																											
事業実績	<p>令和2年度末に閉校する育成小学校を除く、7小学校、5中学校で学校評議員制度から発展した学校運営協議会へ移行した。</p> <table border="0"> <tr> <td>・向陽小学校</td> <td>5名</td> <td>・木造中学校</td> <td>4名</td> </tr> <tr> <td>・穂波小学校</td> <td>5名</td> <td>・森田中学校</td> <td>5名</td> </tr> <tr> <td>・瑞穂小学校</td> <td>5名</td> <td>・柏中学校</td> <td>4名</td> </tr> <tr> <td>・森田小学校</td> <td>5名</td> <td>・稲垣中学校</td> <td>5名</td> </tr> <tr> <td>・育成小学校</td> <td>3名 (学校評議員)</td> <td>・車力中学校</td> <td>5名</td> </tr> <tr> <td>・柏小学校</td> <td>3名</td> <td>計</td> <td>23名</td> </tr> <tr> <td>・稲垣小学校</td> <td>5名</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・車力小学校</td> <td>5名</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>36名 (うち評議員3名)</td> <td>小中学校</td> <td>合計 59名 (うち評議員3名)</td> </tr> </table>								・向陽小学校	5名	・木造中学校	4名	・穂波小学校	5名	・森田中学校	5名	・瑞穂小学校	5名	・柏中学校	4名	・森田小学校	5名	・稲垣中学校	5名	・育成小学校	3名 (学校評議員)	・車力中学校	5名	・柏小学校	3名	計	23名	・稲垣小学校	5名			・車力小学校	5名			計	36名 (うち評議員3名)	小中学校	合計 59名 (うち評議員3名)
・向陽小学校	5名	・木造中学校	4名																																									
・穂波小学校	5名	・森田中学校	5名																																									
・瑞穂小学校	5名	・柏中学校	4名																																									
・森田小学校	5名	・稲垣中学校	5名																																									
・育成小学校	3名 (学校評議員)	・車力中学校	5名																																									
・柏小学校	3名	計	23名																																									
・稲垣小学校	5名																																											
・車力小学校	5名																																											
計	36名 (うち評議員3名)	小中学校	合計 59名 (うち評議員3名)																																									
総合評価	B	成果課題	学校運営協議会制度の移行初年度ということもあり、理解を深めることが難しい学校もあった。保護者、教員、地域住民が「地域や学校の課題」を共有し、討議する場であることから、この制度が定着するよう各学校に応じた、特色ある取組を推進する。																																									
方向性	継続																																											

施策分野	知・徳・体を育む教育の推進							
重点項目	信頼される学校							
事業 No.	25	事業名	学校評価			担当	指導課	
予算	当初	－ 千円		決算	－ 千円		執行率	－ %
事業目的	管内の各学校が自校の教育活動や学校運営についての評価を行い改善策を講ずることによって、信頼される開かれた学校づくりに資するとともに、教育委員会が学校に必要な支援や措置を講ずるための資料とする。							
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・つがる市の学校教育指導の方針と重点に基づいた管内共通の視点から経営目標と計画を定め、目標の達成状況と改善の方向についてまとめる。</li> <li>・各校は、「学校評価表」を指導課に提出する。</li> </ul>							
総合評価	B	成果課題	各校とも令和2年度に組織した学校運営協議会を活用しながら適切に学校評価を実施し、教育課程の編成にそれを生かしていた。今後は、つがる市の三本柱を意識して評価項目を作成するよう指導し、市全体としての評価が効果的に行われるよう整備したい。					
方向性	継続							

施策分野	生涯学習とスポーツの振興						
重点項目	社会教育振興						
事業 No.	26	事業名	学校・家庭・地域の協働による未来を担う人材の育成に関する事業			担当	社会教育文化課
予算	当初	一千円	決算	一千円	執行率	-%	
事業目的	学習機会や情報提供を行い、家庭教育全般に関する支援と子育て支援者の人材育成を図る。						
事業実績	<p>①幼児、児童、生徒を持つ親を対象とした子育て支援事業 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止) 例年事業 (1)mama'sカフェ：クラフト展、子育てに関する情報交換等 (2)はっぴーすまいるラボ(発達障がいについての啓発事業) (3)つながる!つがる笑顔まつり(地域交流イベント)</p> <p>②地域学校協働活動 (1)令和3年度より活動となる地域学校協働活動の準備として、準備会議を3回とハンドブックを作成した。 1)活動ハンドブック作成 50部 2)備品購入(プリンター等) 12校</p>						
総合評価	B	成果課題	子育て支援事業については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため各イベント等を中止した。				
方向性	継続		地域学校協働活動に関しは、令和3年度より開始の為の準備を進めることができた。				

施策分野	生涯学習とスポーツの振興						
重点項目	社会教育振興						
事業 No.	27	事業名	青少年に関する事業			担当	社会教育文化課
予算	当初	244千円	決算	50千円	執行率	20.49%	
事業目的	子ども会育成会及び子ども会活動全般への支援並びに地域の学習と、将来の職業体験等としてキャリア教育を推進し、リーダー的役割を担う青少年の人材育成を図る。						
事業実績	<p>①青少年活動の支援 (1)市子ども会育成連絡協議会補助金 50,000円 (2)市連合PTA補助金 0円(コロナにより活動自粛)</p> <p>②地域のリーダーの育成 (1)未実施</p>						
総合評価	B	成果課題	青少年活動の支援について、市連合PTA連絡協議会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため活動を自粛したが、市子ども会育成連絡協議会は概ね活動できた。地域リーダーの育成事業が未実施のため、実施に向けた計画の立案が必要となる。				
方向性	継続						

施策分野	生涯学習とスポーツの振興						
重点項目	社会教育振興						
事業 No.	28	事業名	成人一般に関する事業			担当	社会教育文化課
予 算	当初	672 千円	決算	764 千円	執行率	113.69 %	
事業目的	市PTA等、多団体との連携を取りながら学習機会の拡充を図り、学習意欲を高め地域づくりへの参画の促進を図る。 社会教育関係団体の活動促進の支援と育成を図る。						
事業実績	<p>①市民講座・長寿大学（全7回） （1）高齢者一人ひとりが充実した日々を送るために必要な教養や生活能力を習得し、仲間づくりを進め、地域における自主的活動及び健康を維持することによって、若い世代との連携を図り、自然・歴史・文化等についての学習会を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため全て中止。</p> <p>②社会教育関係団体の育成 （1）登録団体数 元年度 81団体 → 2年度 87団体</p> <p>③成人式（対象者285名） マグカップ285セット 712,500円 （1）8月15日から11月22日に成人式を延期し、開催する予定で準備したが、新型コロナウイルスの感染の終息が見えずやむなく中止。成人記念としてマグカップを成人者へ発送。</p>						
総合評価	B	成果課題	市民講座・長寿大学については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。社会教育団体の育成に関しては、前年度と比べ団体数が増加しているで今後も継続していきたい。成人式は当初日程より延期して開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止し、記念品を贈呈した。課題として、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を取りつつ、行事を実施できるよう検討していく。				
方向性	継続	成果課題					

施策分野	生涯学習とスポーツの振興						
重点項目	社会教育振興						
事業 No.	29	事業名	図書館に関する事業			担当	社会教育文化課
予 算	当初	146 千円	決算	146 千円	執行率	100.00 %	
事業目的	市民の生涯にわたる読書習慣の定着に努め、特に子どもの読書の重要性について認識や理解を深めさせ、地域全体で子どもの読書習慣の定着に向けた環境づくりを進める。						
事業実績	<p>【図書館】 （1）来館者100万人達成記念イベント（参加者：40人） 記念バルーン 11,000円 （2）竹内俊吉生誕120周年記念パネル展開催</p> <p>【関係団体活動】 ①読書まつり トートバック10個 12,000円 （1）貸出セット30組 無料ブックコーティング等（参加者：延べ40人） ②郷土学習講座 （1）市民講師による講演会 7回実施 委託料 100,000円 ③農業支援講座 （1）放送大学青森学習センターとのコラボ 1回実施 （2）農山漁村文化協会とのコラボ 1回実施</p>						
総合評価	S	成果課題	読書まつりは、読書推進連絡協議会によって貸出セット等をコロナ禍でも新たな取り組みとして行えた。また、郷土学習講座についても、全講座は実施できなかったが、7回は実施できた。農業支援講座は、計画通りに実施できたので、今後も継続していきたい。				
方向性	継続	成果課題					

施策分野	生涯学習とスポーツの振興						
重点項目	社会教育振興						
事業 No.	30	事業名	公民館事業			担当	社会教育文化課
予 算	当初	165 千円	決算	60 千円	執行率	36.36 %	
事業目的	教養や趣味等、多彩な分野に渡る学習機会の提供によって、学習意欲の醸成と公民館事業による仲間づくりから新たなグループ等の育成を図る。						
事業実績	<p>①各種講座・教室</p> <p>(1) 稲垣、車力高齢者健康体操 (参加者：延べ33人) 30,000円 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため全3回中2回実施)</p> <p>(2) 寄せ植え教室 (参加者：延べ27人) 30,000円 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため全3回中2回実施)</p> <p>(3) スキー、スノーボード講習会 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)</p> <p>(4) 森田公民館公開講座 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)</p> <p>(5) 読み聞かせ教室 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止)</p>						
総合評価	C	成果課題	各種講座・教室のうち、スキー・スノーボード講習会、森田公民館公開講座、読み聞かせ教室については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止したが、健康体操、寄せ植え教室は概ね実施できたので、今後は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を取りつつ、事業を実施できるよう検討していく。				
方向性	継続						

施策分野	生涯学習とスポーツの振興						
重点項目	社会教育振興						
事業 No.	31	事業名	文化活動の振興			担当	社会教育文化課
予 算	当初	1,582 千円	決算	1,270 千円	執行率	80.28 %	
事業目的	文化発展の市功労者において活躍した市民の顕彰奨励、地域の人材を活用した小・中学校の文化活動の促進、市内の文化団体と連携した各種教室等を開催し、文化活動の振興を図る。						
事業実績	<p>①文化賞 記念品：12組15名 109,890円</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染状況の終息が見えない状況ではあったが、各部門別代表者での賞の伝達及びソーシャルディスタンスを取り、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を取った上での表彰を行った。 青少年文化賞(個人)7名 青少年文化奨励賞(団体)1団体・(個人)4名</p> <p>②地域人材の活用</p> <p>(1) 市文化団体協議会補助金 760,000円</p> <p>(2) 市連合婦人会補助金 400,000円</p> <p>(3) 俳句の会開催補助金 0円 (コロナにより開催中止)</p> <p>③市民文化祭の開催</p> <p>(1) 新型コロナウイルスの感染状況の終息が見えず、安全確保の観点から、つがる市総合文化祭を中止とした。</p>						
総合評価	B	成果課題	新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響で、各種大会等が中止とされる中、各種部門における表彰を行えたことにより、受賞者の今後の励みや目標となれたと思われる。また、つがる市総合文化祭は中止としたが、次年度は開催できるよう検討していく。				
方向性	継続						

施策分野	生涯学習とスポーツの振興						
重点項目	社会スポーツ振興						
事業 No.	32	事業名	スポーツの振興			担当	社会教育文化課
予 算	当初	641,960 千円	決算	304,706 千円	執行率	47.46 %	
事業目的	生涯スポーツ及び市民スポーツの振興を図るとともに、スポーツイベントの開催や市民スポーツの支援など、スポーツ・レクリエーション活動の推進に努め、スポーツの振興を図る。						
事業実績	<p>①スポーツ賞顕彰 記念品：47組60名 257,000円  (1)新型コロナウイルス感染状況の終息が見えない状況ではあったが、ソーシャルディスタンスの確保を図り、感染症拡大防止対策を取った上で表彰を行った。</p> <p>②スポーツ団体と連携した各種大会（一部中止）  (1)市民スポーツ大会 参加人数：105名  種目 グランドゴルフ・ゲートボール・ニチレクボール  (10/4：60名) (10/4：18名) (10/17：27名)</p> <p>③総合体育館建設整備  (1)スポーツ振興の新たな拠点となる新体育館建設事業の促進を図った。  ・本体工事 180,000千円 ・外構工事 97,416千円 ・設計等 16,550千円</p> <p>④市体育協会への支援  (1)加盟各団体の自主的かつ積極的な活動を支援し、市民スポーツの底辺の拡大と指導者育成、競技力の向上に努めた。</p>						
総合評価	A	成果課題	新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、各種大会等が中止となる中、スポーツ賞として各種部門における表彰を行えたことにより、受賞者の今後の励みや目標となったと思われる。県民駅伝、県民体育大会、市民マラソンはやむなく中止となったが、市民スポーツ大会は一部開催できた。また、総合体育館建設工事が着手された。				
方向性	継続	成果課題					

施策分野	生涯学習とスポーツの振興						
重点項目	社会スポーツ振興						
事業 No.	33	事業名	国民スポーツ大会			担当	国民スポーツ大会準備室
予 算	当初	1,330 千円	決算	39 千円	執行率	2.93 %	
事業目的	令和8年開催予定の国民スポーツ大会に係る諸準備を推進する。						
事業実績	<p>①各種会議  (1)設立発起人会 期日：5月28日  (2)設立総会・第1回総会 開催延期  (3)第1回常任委員会 未開催</p> <p>②広報啓発事業  (1)広報用看板設置 実施状況：未実施  (2)準備委員会ホームページ開設 実施状況：未実施</p> <p>③県準備委員会、競技団体（柔道、バレーボール）との連絡調整</p>						
総合評価	B	成果課題	市準備委員会の設立に向け、「設立発起人会」を開催し、その後「設立総会・第1回総会」を開催する予定で準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染症の影響で開催延期となった。総会において議決されていないため、広報啓発事業について実施することができなかった。よって令和2年度事業及び予算を令和3年度へ繰越して実施することとする。				
方向性	継続	成果課題					

施策分野	文化の薫り高いまちづくり						
重点項目	文化財・伝統文化の保護活用						
事業 No.	34	事業名	埋蔵文化財保護・調査事業			担当	社会教育文化課
予 算	当初	4,828 千円	決算	5,155 千円	執行率	106.77 %	
事業目的	各種開発計画との調整を図りながら遺跡の現状保存に努めつつ、開発により破壊される遺跡については発掘調査を実施し記録保存に努め、文化財の保護・活用を図る。						
事業実績	<p>①開発等に対応した調査・協議</p> <p>(1)周知の埋蔵文化財包蔵地での試掘調査及び基礎的整理を実施する。 調査箇所 0箇所 0円</p> <p>(2)特定景観地域及び一般景観地域における各種開発について景観の保護、保全を目的に調査、協議を実施する。 調査箇所 0箇所 協議件数 3件</p> <p>②遺跡の発掘調査</p> <p>(1)竹鼻(3)遺跡の発掘調査 1)土砂採取計画地について、記録保存のための本発掘調査及び整理作業を実施する ・発掘作業員人(延べ:625人) ・発掘用重機及び機材賃借料等 5,003,987円</p> <p>(2)館岡屏風山(1)遺跡の発掘調査 1)土砂採取計画地について、記録保存のための本発掘調査を実施する。 ・発掘作業員人(延べ:24人) 150,864円</p>						
総合評価	A	成果課題	土砂採取事業に伴い破壊される遺跡に対し、記録保存のための適切な発掘調査を実施することができた。景観の保護、保全では事前協議を実施し、保護、保全を目的とした協議を継続することとした。				
方向性	継続						

施策分野	文化の薫り高いまちづくり						
重点項目	文化財・伝統文化の保護活用						
事業 No.	35	事業名	文化財の整備			担当	社会教育文化課
予 算	当初	34,202 千円	決算	31,952 千円	執行率	93.42 %	
事業目的	史跡田小屋野貝塚の史跡地を買上げ公有地化し、史跡の適正な保存管理・活用を図る。						
事業実績	<p>①史跡田小屋野貝塚の公有化</p> <p>・山林、農地、宅地等15筆約14,333㎡を買上をして公有地化し、史跡の保存管理に努めた。 28,703,691円</p> <p>②資料館関連整備</p> <p>・しゃこちゃん広場南側に縄文案内所を常設設置 1,628,000円</p> <p>・縄文案内所電気工事 847,000円</p> <p>・縄文案内所前の駐車場整備 550,000円</p> <p>・縄文案内所管理業務 223,190円</p>						
総合評価	A	成果課題	田小屋野貝塚の公有地化が図られ、史跡の保存管理を進めていくことができた。				
方向性	継続		縄文案内所を常設したことにより、遺跡のパフレット等を置き来訪者への遺跡に対するPRができている。				

施策分野	文化の薫り高いまちづくり						
重点項目	文化財調査、保護、活用事業						
事業 No.	36	事業名	文化財調査、保護、活用事業			担当	社会教育文化課
予 算	当初	5,404 千円	決算	5,086 千円	執行率	94.12 %	
事業目的	市内に所在する指定・未指定の各種文化財を調査・保存し、その保護活用を図る。						
事業実績	①歴史民俗文化財の調査、保存、整理 (1)旧制木造中学校講堂移築復元工事報告書作成 100部 1,487,200円 (2)旧制木造中学校講堂説理看板設置 1ヶ所 380,600円 (3)史跡亀ヶ岡石器時代遺跡・田小屋野保存活用計画書作成 300部 1,905,750円 ②指定文化財の調査・保存 (1)古木等保存管理 1)古木保存管理 331,100円 2)千代の松剪定 328,900円 ③伝統芸能フェスタの開催等 (1)伝統芸能伝承保存活動事業 465,630円 (2)三方荒神鹿島獅子記録撮影 154,000円 (新型コロナウイルス感染症拡大防止のため伝統芸能フェスタ中止) ④遺跡ボランティアガイド (1)土日祝日に常駐し、来訪者の方に遺跡の案内、説明を行った。 41,440円 ⑤小・中学生及び高校生を対象とした文化財を活用した出前講座の実施 (1)計5校に対し出前講座を実施した						
総合評価	A	成果課題	史跡亀ヶ岡石器時代遺跡・田小屋野貝塚については保存活用計画を定め、保護活用を図ることができた。市指定文化財及び未指定の文化財に対しては適切な保存管理を行いつつ、建造物や伝統芸能の文化財的価値を示す記録を作成することができた。				
方向性	継続	成果課題					

施策分野	文化の薫り高いまちづくり						
重点項目	文化財・伝統文化の保護活用						
事業 No.	37	事業名	世界遺産登録推進事業			担当	社会教育文化課
予 算	当初	1,675 千円	決算	1,468 千円	執行率	87.64 %	
事業目的	「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録を実現し、その価値や特徴を市内外に情報発信することにより文化財の保護活用を図る。						
事業実績	①「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録に向けた取組の推進 ・世界遺産登録推進事業負担金 378,000円 ②業務委託による情報発信の強化 ・NPO法人世界遺産登録情報発信業務委託 985,600円						
総合評価	A	成果課題	イコモス現地調査に対して的確に対応することができた。また、コロナ禍の中、遺跡活用団体と連携して縄文遺跡群のPR小冊子等を作成し、毎戸配布することで効果的な普及啓発事業を実施することができた。今後は、世界遺産としての「価値の保護」「情報発信」「史跡の活用」について新たに検討する必要がある。				
方向性	継続	成果課題					

## 教育委員会事務の点検・評価に対する意見

学識経験者 中 畑 耕 一  
佐々木 喜代子  
工 藤 清 秋  
佐々木 瑞 信

「教育委員会事務の点検及び評価報告書（令和２年度分）」について

「教育委員会事務の点検及び評価報告書（令和２年度分）」については、教育委員会の取組を客観的に把握し、成果と課題を整理して取組みの改善につなげ、より効果的な教育行政の推進と市民への説明責任を果たすことを目的として作成されるものである。

今回の報告書については、教育委員会の活動状況や各施策について点検及び評価が行われており、具体的な取組内容をそれぞれ把握することができる。

今年度から様式を刷新し、取組実績のほか課題や成果が示されているなど、点検及び評価に関して必要な事項が記載されており、上記目的に照らし、「適当である」と判断した。

点検・評価の方法については、本会議の意見のもと、進捗状況、成果及び課題を踏まえ、より客観性をもったものとなるよう改善が図られているが、引き続き工夫・改善に取り組んでいただきたい。

教育委員会の事業については、教育振興基本計画等に基づき様々な取組み、事業を行っているが、その内容について周知を図っていくほか、少子高齢化や人口減少、社会経済情勢の変化に対応して、常に見直していく必要がある。

なお、教育委員会の事業内容に対する意見については、以下に示すので参考にしていただきたい。

## 教育委員会の事業内容に対する意見

### ○報告書全体について

- ・様式が新しくなったことにより、重点項目ごとの事業目的、実績、成果、課題など見やすく分かりやすい構成となっている。
- ・予算、執行率が掲載されているが、過去数年間の決算額等が掲載されると、年度による比較ができるほか、実施した内容等による点検評価の方法が、より明確になることから改善が必要であると感じました。
- ・総合評価について、毎年同じような事業を実施する中で「S」や「C, D」が付きにくくなることから、判断基準の明確化が必要だと感じました。

### ○報告書の内容について

#### 重点項目 安全・安心な教育環境の整備

- ・学校現場では、子ども達の安全を第一に考え施設点検を行っております。その中で施設の修繕が数多くあるのが実情かと思えます。予算状況が厳しいかと思えますが、できるだけ対応していただきたいと思えます。
- ・県外で防風ネットの支柱が倒れ、児童が亡くなる事故が起きていることから、「安全第一」を最優先にして、施設、設備の管理に取り組んでもらいたい。
- ・教育資金利子補給事業について、申請者が減っているようですが、大変良い事業だと思えますので、市民への周知の方法をもっと工夫して取り組んでもらいたい。
- ・日本スポーツ振興センターの災害共済給付金制度について、学校でも機会を見つけ保護者に対し説明しているようですが、周知徹底されないということで、教育委員会も入学時の説明会などに参加して、制度について説明するなど、保護者に対して周知方法の工夫が必要だと思えます。

#### 重点項目 豊かなこころと健やかな体

- ・特別支援教育の充実の中で、特別な支援を必要とする児童、生徒が年々増えている中特別支援の教育相談が増加の一途を辿って対応に追われていることが書かれております。体制の強化を図るためにも、専門の指導主事を配置し、併せてスクールサポーターの人員についても検討していく必要があると考えます。